

茨城労働局及び龍ヶ崎労働基準監督署が合同で、 日本中央競馬会美浦トレーニング・センターに対して、 安全パトロールを実施しました！

令和6年12月19日（木）

茨城労働局（局長 澤口 浩司）は、年末年始労働災害防止強化運動の実施期間中の令和6年12月19日に、美浦村所在の日本中央競馬会美浦トレーニング・センター内にある厩舎等を対象とした安全パトロールを龍ヶ崎労働基準監督署（署長 岡本 新吾）と合同で実施しました。

安全パトロールでは馬の調教及び馬房内での作業等の確認を行いました。



写真左：一般社団法人日本調教師会関東本部の藤田総務係長（中央）から馬場での作業等の説明を受ける茨城労働局の江口労働基準部長（右側）及び岡本署長（左側）



写真右：一般社団法人日本調教師会関東本部の栗田安全衛生委員長（右奥）から馬房内の作業等の説明を受ける江口労働基準部長（右手前）及び岡本署長（左側）

講評では、江口労働基準部長から調教師会に対して、「年末の忙しい時期であるため、労働災害の発生確率も高くなる傾向があります。労働災害防止対策をより強化してください」、岡本署長からは「こういうリスクもあるかもしれないと予想をして、リスクアセスメント等により対策を講じ、安全な作業手順書の作成・周知をすることが大切です。」などと呼び掛けました。

【問合せ先】茨城労働局健康安全課 電話029-224-6215